

令和4年度地域間幹線系統確保維持計画

○事業に係る目的・必要性、目標・効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
2	日東交通株式会社	館山市内線	館山航空隊・なむや（館山駅前・イオン）	<ul style="list-style-type: none"> ・館山駅、道の駅とみうら枇杷倶楽部等交通結節点へのアクセス ・亀田ファミリークリニック館山等医療機関への通院 ・イオンタウン館山等商業施設への買い物 ・富浦地区小学生の富浦小への通学 ・その他、通勤や各高校への通学等 	令和3年度と比較して収支率1%以上改善	【路線の見直し】 ・「南房総・館山地域公共交通計画」に基づき、利便性を高めるための実証運行等の実施により、地域全体を見据えた路線の再編を検討し、見直しを図る。 ・南房総市公共交通計画において、幹線として位置づけており、支線との連携を改善し幹線としての機能強化を検討する。	令和3年10月以降 実施予定	館山市・南房総市・日東交通(株) 南房総市
						【観光利用】 ・観光素材を組み合わせた企画乗車券や観光周遊コースの作成を検討し、観光部局と連携し観光客に対し魅力発信を行う。	令和3年10月以降 実施予定	館山市・南房総市・日東交通(株)
						【広報】 ・路線バスにおける新型コロナウイルス感染対策について、バス車内での掲示やホームページ等の記事掲載により、取組の周知を図る。 ・動画の制作、検索サイトへの情報提供やホームページの情報充実、公共交通MAPの作成等により、本路線の更なる周知を図る。 ・市広報紙への記事掲載を行う。	令和3年10月以降 実施予定	館山市・南房総市・日東交通(株) 館山市・南房総市
						【その他】 ・新型コロナウイルス感染症による旅客減少の影響が一定程度回復したとみられる段階において、利用状況を分析するとともに、必要に応じて、運行事業者及び沿線市	令和3年10月以降 実施予定	館山市・南房総市・日東交通(株)

					<p>が連携した一層の利用促進策の実施等を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利便性向上のため、キャッシュレス決済の導入検討を行う。 ・買い物目的の利用者に対するインセンティブの付与等について、イオンタウン館山と協議を行う。 ・高校生向けに、オンラインで購入・使用できるフリーパス等を造成・販売し、利用者獲得を図る。 ・高齢者の外出支援としてバス利用助成券制度の啓発を行う。 		<p>館山市・南房総市・日東交通(株)</p> <p>館山市・南房総市・日東交通(株)</p> <p>館山市・南房総市・日東交通(株)</p> <p>南房総市</p>
--	--	--	--	--	---	--	---